

第28回大学教育学会関東支部研究会 (関東地区大学教育研究会)

日時 2011年9月23日(金・祝日) 13時00分より

会場 桜美林大学四谷キャンパス・地階講堂 (JR中央・総武線四谷駅 徒歩3分)
〒160-0004 新宿区四谷1-21

参加費: 500円 懇親会費: 3,500円 (非会員の方もご参加いただけます)

12:30 受付(会場前)

13:00~13:20 会員総会

13:20~14:50 自由研究発表

出光直樹(横浜市立大学) 13:20~13:50

「AO入試受験者に見る国際化」

鳥井康熙(桜美林大学) 13:50~14:20

「アメリカの大学の海外分校の動向」

杉野俊子(工学院大学) 14:20~14:50

「大学の目指す国際理解教育とは—学生のアンケートより—」

15:00~17:45 シンポジウム 「大学国際化の今」

日本における大学の国際化の必要性が叫ばれて久しい。「国際」を冠した名称の新型学部も一時期次々に設立された。その後、文部科学省の国際化推進政策が実施され、海外から30万人の留学生の受け入れが目指されている。また、海外で活躍できる日本人を育成しようとする政府の動きも目立つ昨今である。そのような中であって言われるのは、学生たちの内向き志向であり、海外留学の沈滞である。そこで今年のシンポジウムではこの大学国際化の現状を認識し、そこに見える問題とそれの大学にとっての意味を確認し、将来の方向性を探りたい。3名の提題者に現状報告をいただき、自由研究発表での考察などをも交えて、参加者全員で討議する。

「留学生への支援を通してキャンパスの国際化を考える」

大島弥生氏(東京海洋大学)

「学生たちの国際化意識と留学生の動向・立教大学の場合」

佐々木ルリ子氏(立教大学)

「国際基督教大学の国際交流プログラムについて—実情と課題—」

山口京子氏(国際基督教大学)

司会: 佐々木一也(立教大学)

18:00~19:30 懇親会

【参加申込先】 佐々木一也(立教大学) sasaki@rikkyo.ac.jp

なるべく9月17日(土)までに、①氏名 ②所属 ③懇親会への参加の有無を、お知らせ下さい。参加費・懇親会費は、当日会場で申し受けます。

